



▲朝のあいさつ運動のようす(白石小)



みんなで子どもの夢を育てましよう

生徒指導総合連携推進事業 を実施中です

飯館村教育委員会では、国立教育政策研究所の支援を受けて平成18年度から「生徒指導総合連携推進事業」に取り組んでいます。

事業では「タツプ! ほめる。シツカリしかる。」をスローガンに、学校、家庭、地域が協力して子どもたちの健全育成を目指す取り組みを行っています。

「朝のあいさつ運動」では、毎月2回、先生や地域の皆さんが各学校の校門などで登校してくる子どもたちに声をかけ、子どもたちの安全や健康を見守っています。

また、村公民館には垂れ幕を掲げて広く村民の協力を呼びかけています。

子どもたちには、『夢』に関する絵や作文を書いてもらっており、11月に行われる「いいってっネ夢づくり推進大会」で優秀作品の発表と表彰が行われることになっています。

夢づくり推進大会を開催

大会では、『夢』に関する絵と作文の発表・表彰のほか、子どもたちの夢を大きく育む取り組みとして講演会が行われます。講師は、日本サッカー協会の指導者で母国フランスでも数多くの有名選手を育成した実績のあるクロード・デュソー氏です。

また、講演終了後には村内のサッカースポーツ少年団を対象とした特別指導も予定しています。大会には、一般の方も参加できます。

いいってっネ夢づくり推進大会

○とき

平成19年11月12日(月)
午後1時30分

○ところ：飯館中学校体育館

○内容

▽『夢』に関する絵と作文
発表と表彰

▽夢づくり講演会(講師・クロード・デュソー氏(日本サッカー協会指導者))

○入場：無料

子育て相談室

— お気軽にご相談ください —

部活動のボランティア

中学校の大切な活動に部活動があります。生徒諸君の意気込みはなかなか盛んなようですが、残念ながら大会での成績は、もう一息のようです。

人間の精神発達において、思春期にルールのある闘いを体験するのは「心」の部分の脳を形成するのにとても重要だと言われています。言い換えれば、スポーツにしっかりと取り組むことで精神がバランスよく発達するのです。

中体連は、中学校の部活動に教師以外の指導者がついてよいと決めています。よい成績を残している学校には、そのような指導者がいるのが現実です。

勝つという体験はとても貴重です。私は、そんな体験を飯館中の生徒たちに味わわせたいと思っています。

飯館村に、少々時間的な余裕があり、昔とった杵柄で中学校の部活動のボランティアをしてもよいという方はおられないでしょうか。

飯館中学校スクールカウンセラー

海野 和夫